

清國留學生部

20世紀初頭の日本留学ブームと留学生事情



大隈重信らと清国留学生 1909年6月 前列中央・高田早苗、右・大隈重信、左・青柳篤恒

2023
4.27 thu
▼
6.4 sun

入場無料 Free Admission

主催 早稲田大学歴史館

会場 早稲田大学歴史館 企画展示室

開館時間 10:00 ~ 17:00

休館日 毎週水曜日, 5月4日(木)・5日(金)

※[Museum Week]開催期間中の5月17日、24日は開館

※ご来館の際は、ウェブサイトで最新のスケジュールをご確認ください。



早稲田大学歴史館

Waseda University History Museum

早稲田大学歴史館春季企画展

早稲田大学清国留学生部

20世紀初頭の日本留学ブームと留学生事情

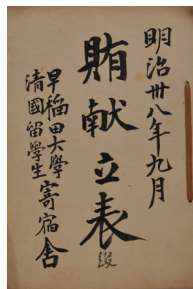
早稲田大学は1905年、中国人向けの教育機関「清国留学生部」を設立しました。わずか5年の歴史ではありましたが、その間、非常に多くの留学生を受け入れ、後の中国社会を動かす人物も輩出しています。

本展では清国末期の教育事情や日本留学ブームなどの時代背景に触れ、なぜ清国留学生部が必要とされたのか、彼らがどのようなことを学び、どのような生活を送ったかを紹介します。また大隈重信と孫文・梁啓超らとの縁や帰国した留学生たちのその後も振り返りながら、現在に至る本学と中国の交流の歩みをたどります。

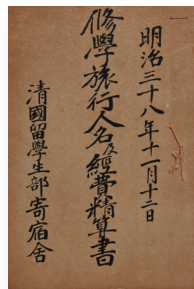
留学生の卒業アルバムから彼らが過ごした寄宿舎の食事献立表まで、バラエティーに富んだ資料をご覧いただけます。いまから百数十年以上前、早稲田大学と留学生の交わりはどのように始まったのか、ご注目ください。



1



2



3



4



5

- 1 早稲田大学清国留学生部章程 1906年
- 2 清国留学生寄宿舎 賄献立表綴 1905年9月
- 3 清国留学生部寄宿舎 修學旅行人名及経費精算書 1905年11月
- 4 鴻跡帖 清国来賓記念・清国学生卒業記念筆墨 1906-08年 早稲田大学図書館蔵
- 5 青柳恒宛銭物書簡 1906年6月 早稲田大学図書館蔵



〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 早稲田大学早稲田キャンパス1号館1階
◆JR山手線・西武新宿線 高田馬場駅(早稲田口)から都営バス「早大正門」行 終下車徒歩1分
◆東京メトロ東西線 早稲田駅 2・3A・3B 出口から徒歩5分

2023

4.27 thu ▶ 6.4 sun

入場無料

主催 早稲田大学歴史館
会場 早稲田大学歴史館 企画展示室
開館時間 10:00 ~ 17:00
休館日 毎週水曜日、5月4日(木)・5日(金)

※[Museum Week]開催期間中の5月17日、24日は開館
※ご来館の際は、ウェブサイトで最新のスケジュールをご確認ください。

問い合わせ

TEL : 03-6380-2891 (平日10:00~17:00) Email : reki@list.waseda.jp
www.waseda.jp/culture/about/facilities/rekishikan/



f @WasedaCulture @waseda_univ_Cul @waseda_univ_cul

早稲田大学歴史館
Waseda University History Museum